

K-RELEASE

企業局情報通信

K-RELEASE VOL 180

静岡県企業局

● 電話 054-221-2153

● F A X 054-251-5381

発行 令和元年5月27日

浄水場見学会を実施しました

去る5月9日、ユーザーを対象に企業局西部事務所寺谷浄水場の見学会を実施しました。見学会では、企業局の技術職員が、工業用水の品質確保が適切に行われていることを皆様にお伝えするために、浄水場の機能や、処理の工程などの説明を行いました。

また、実際の浄水工程について水中の土・浮遊物等を除去する沈殿池等の見学を行い、理解を深めました。

参加者からは、
「きれいな水を作っていることがわかった」
「実際の工程を見て勉強になった」
などの意見がありました。



これからも、
安全で良質な水を供給していきます。

「水質検査計画」を公表しています

◎水質検査計画とは？

企業局が経営する3水道用水供給事業（駿豆水道、榛南水道、遠州水道）において、安全で良質な水を供給するため、水質検査の検査項目、採水地点、検査頻度等を示した計画です。

水質検査は、供給する水道水に加え、原水についても定期的に行います。

検査の結果は、検査実施の都度、水道水の供給を受ける市町に報告するとともに、ホームページでも公表しています。



詳しくはホームページをご覧ください

静岡県企業局 水質検査

検索



「富士山麓フロンティアパーク 小山」分譲状況

去る年3月28日に、企業局が、小山町湯船原地区に整備した「富士山麓フロンティアパーク 小山」（小山湯船原工業団地）の区画2-1の土地売買契約を締結しました。

購入したのは、自動車部品製造のウチヤマホールディングス株式会社で、同グループは自動車部品のガスケット・シール材の製造では、国内トップシェアを誇っています。

「富士山麓フロンティアパーク 小山」の分譲は、これで4件目となりました。同工業団地は、東京都心から約1時間、100km圏内の場所に位置しており、圏央道を利用すれば関東各地への移動がとても便利である上、中京圏、甲信越とのアクセスも優れています。事業の拡張、工場の立地等をお考えの企業様は、是非、ご検討ください。

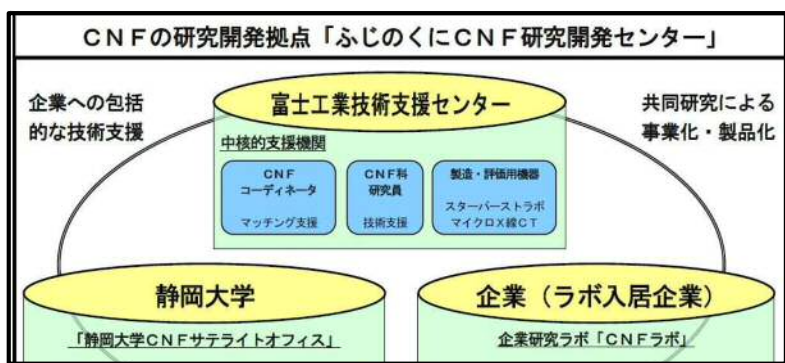


「ふじのくにCNF研究開発センター」が開設！

静岡県は、セルロースナノファイバー（CNF）を活用した製品（用途）開発を行う企業に対する支援体制の強化を目的として、富士工業技術支援センター内に「ふじのくにCNF研究開発センター（以下、CNFセンター）」を5月24日（金）に開設しました。

CNFセンター内には、「静岡大学CNFサテライトオフィス」が設置され、企業が入居し研究開発を行う「CNFラボ」も10月に開設予定です。

「CNFラボ」への入居については、CNFを活用した製品開発などを、富士工業技術支援センターとの共同研究にて取り組む企業を対象に、5月24日（金）から公募を開始しています。



〈お問合せ〉富士工業技術支援センター 電話:0545-35-5190 E-mail:fujikougi@pref.shizuoka.lg.jp

令和元年度 CNF 活用試作品開発事業費補助金事業を公募中

静岡県はCNFを活用した製品開発や、CNF関連産業への新規参入を促進するため、県内の中小企業等によるCNFに関連した試作品の製作支援を目的とした補助金事業を公募中です。

（申込期限）令和元年5月30日（木）午後5時まで（必着）

詳細・申込書類は県ホームページから <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-580/>

※公募内容の詳細は上記ホームページに掲載している「公募要領」「交付要綱」を必ず確認してください。

〈お問合せ〉静岡県経済産業部新産業集積課 電話:054-221-3622 E-mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp

6月1日(土)から7日(金)は「水道週間」です。

いつものむ いつもの水に 日々感謝

(第61回水道週間スローガン)



厚生労働省では、国民の皆様に水道の現状や安全安心な水を供給する取組などについて理解を深めていただくため、毎年6月1日から7日を「水道週間」と定めています。

企業局では、駿豆水道、榛南水道、遠州水道の3つの水道用水供給事業を管理運営しており、県内8市2町に水道用水を供給しています。

水道は、私たちの快適な暮らしや様々な活動を支える大切な施設です。安全でおいしい水道水がどのように作られているか考えてみませんか？

ラグビーワールドカップ2019推進課からのお知らせ

ラグビーチケット 第三次一般販売受付中！

RUGBY WORLD CUP 2019™, JAPAN
静岡県開催情報

静岡県小笠山総合運動公園エコパスタジアム 試合日程

9/28(土) 16:15-		日本	v		アイルランド
10/4(金) 18:45-		南アフリカ	v		イタリア
10/9(水) 16:15-		スコットランド	v		ロシア
10/11(金) 19:15-		オーストラリア	v		ジョージア

大会公式マスコット「レンジー」

チケット販売情報

2019年5月18日(土)18:00～7月31日
第三次一般販売

2019年8月～第四次一般販売(先着)

ID登録受付中!

ラグビーワールドカップ2019™日本大会公式チケットサイト
tickets.rugbyworldcup.com

ラグビーワールドカップ 検査

(お問い合わせ) 静岡県文化・観光部スポーツ局
ラグビーワールドカップ2019推進課 (電話番号 054-221-2587)

水道事業の業務状況(平成31年4月25日現在)

4月の使用水量は、前年度同期比で、遠州水道は103.7%と増加しましたが、駿豆水道は96.2%、榛南水道は97.2%、と減少し、全体では102.1%となっています。(単位:千m³、%)

水道名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			4月分	累計	4月分	累計	累計
駿豆	当該年度	100	3,100	3,100	945	945	30.5%
	前年度同期	100	3,100	3,100	982	982	31.7%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	96.2%	96.2%	
榛南	当該年度	27	837	837	474	474	56.7%
	前年度同期	27	837	837	488	488	58.3%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	97.2%	97.2%	
遠州	当該年度	292	9,055	9,055	5,277	5,277	58.3%
	前年度同期	292	9,055	9,055	5,091	5,091	56.2%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	103.7%	103.7%	
合計	当該年度	419	12,992	12,992	6,696	6,696	51.5%
	前年度同期	419	12,992	12,992	6,561	6,561	50.5%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	102.1%	102.1%	

工業用水道事業の業務状況(平成31年4月25日現在)

4月の使用水量は、前年度同期比で、湖西工水は106.0%と増加しましたが、柿田川工水は99.7%、富士川工水は76.1%、東駿河湾工水は90.8%、静清工水は95.9%、中遠工水は93.9%、西遠工水は83.0%と減少し、全体では90.8%となっています。(単位:千m³、%)

工水名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			4月分	累計	4月分	累計	累計
柿田川	当該年度	100	3,100	3,100	2,983	2,983	96.2%
	前年度同期	100	3,100	3,100	2,991	2,991	96.5%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	99.7	99.7	
富士川	当該年度	105	3,252	3,252	1,714	1,714	52.7%
	前年度同期	104	3,231	3,231	2,252	2,252	69.7%
	前年度同期比	100.6	100.6	100.6	76.1	76.1	
東駿河湾	当該年度	370	11,455	11,455	7,698	7,698	67.2%
	前年度同期	389	12,045	12,045	8,482	8,482	70.4%
	前年度同期比	95.1	95.1	95.1	90.8	90.8	
静清	当該年度	52	1,573	1,573	1,127	1,127	71.6%
	前年度同期	52	1,574	1,574	1,176	1,176	74.7%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	95.9	95.9	
中遠	当該年度	42	1,316	1,316	502	502	38.1%
	前年度同期	43	1,341	1,341	534	534	39.8%
	前年度同期比	98.2	98.2	98.2	93.9	93.9	
西遠	当該年度	35	1,050	1,050	620	620	59.0%
	前年度同期	42	1,249	1,249	747	747	59.8%
	前年度同期比	84.0	84.1	84.1	83.0	83.0	
湖西	当該年度	17	508	508	323	323	63.6%
	前年度同期	17	510	510	305	305	59.8%
	前年度同期比	99.6	99.6	99.6	106.0	106.0	
合計	当該年度	721	22,254	22,254	14,967	14,967	67.3%
	前年度同期	747	23,050	23,050	16,487	16,487	71.5%
	前年度同期比	96.5	96.5	96.5	90.8	90.8	